

令和 6 年地域井戸端会 報告書

開催日時	令和 6 年 5 月 16 日(木) 18 時 30 分～20 時 30 分		
開催場所	国府まちづくりセンター	参加人数	12 人
出席議員	岡本正友、三浦大紀、田畑敬二	補助員	村木勝也
テーマ別に 出た意見	【総務文教】 地域交通について～移動の自由をどうつくるか～ ・ 公務員の方々に週の中で民間路線バスを活用するよう求めたい。 ・ あいのりタクシーは当地で積極的に取り組むことになっている。 ・ 高齢化が進み、地域には狭あい道路(路地)が多く車に乗るまでが大変である。		
	【福祉環境】 市の環境施策や環境に配慮した市民活動のあり方について		
	【産業建設】 地域産業の問題点と課題について ・ 豊ヶ浦の観光振興を。 ・ 観光客に対する観光ボランティア協会に申し込みが必要。 ・ 浜田市における観光地を結ぶルート（点と点）記載したマップが必要ではないか ・ 観光協会の存在を明確に。市民には理解しにくい。 ・ ふれあい広場・野球場をはじめとする公共施設のトイレの障害者用の利用可能、男女の様式化が必要であり大至急整備して頂きたい。		

自由意見	【総務文教委員会】 ・唐鐘高齢者クラブで活動しているが、浜田市高齢者クラブの事務局の動きが悪い。情報共有されていないことがあるので改善してほしい。 ・浜田には、若者が手に入らないものが多い。若者（20代～）が住みたい街を考えてほしい。 ・議員もペタンクやグランドゴルフをやってほしい。ふれあい広場のトイレは本当に汚い。女性用も少ない。整備を。 ・郷土資料館を見学している。新たな郷土資料館の早期建設を進めるべきである。 ・神楽は地域の財産として取り組んで欲しい。
	【福祉環境委員会】 ・身内が医療機関に勤めていて、日勤者が普通に帰れることがない。機構が改善しないので苦しい。看護師の配置はギリギリだ。人が不足している。秒単位で物事を考えなければいけない実態。
	【産業建設委員会】 ・観光拠点を線で結ぶことが大事。施設がバラバラに取り組んでいるから成果が出にくい。

令和 6 年 5 月 30 日 報告者 三浦大紀